

## 第1回西尾幡豆定住自立圏共生ビジョン懇談会 会議録

- ・日時：平成22年2月25日（木）14:00～15:45
- ・場所：西尾市役所2階 22A会議室
- ・出席：（委員）近藤照夫、田中正規、尾崎隆爾、都築昭史、牧野英紀、大河内正敏、古澤孝行、鈴木昭夫、細井慎一、樺山幸彦、小松康弘、服部憲明、牧野匠、白井利幸  
（事務局）小野田部長、榊原課長、筒井主幹、大内主事
- ・途中出席：（委員）稲垣敏子

【敬称略】

### 1 あいさつ

- ・小野田部長からあいさつを行った。

### 2 西尾幡豆定住自立圏共生ビジョン懇談会設置要綱について

- ・西尾幡豆定住自立圏共生ビジョン懇談会設置要綱について、事務局から説明を行った。内容は資料2参照。

### 3 委員自己紹介

- ・各委員から一言ずつ、簡単な自己紹介を行った。

### 4 正副座長の選出

- ・座長に大河内正敏委員（西尾市地域公共交通会議）、副座長に尾崎隆爾（図書館協議会）が選出された。
- ・大河内座長からのあいさつ概要は以下のとおり。

この会は、定住を図るビジョンを創るという会です。最近少子高齢化によって人口の減少が言われており、西尾市においても、国の統計によると、2015年から人口が減少していくという見込みです。皆さんの意見を聞きながら、よりよいビジョンを作り上げていきましょう。

### 5 協議事項

以下3項目について資料に基づき事務局から説明を行った後、事務局へ意見票を提出していただくよう委員に依頼。内容については資料参照。

- ・定住自立圏構想について（資料3～5）
- ・西尾幡豆の取組状況について（資料6～8）
- ・西尾幡豆定住自立圏共生ビジョンについて（資料9～11）

その後、委員から事務局への質疑及び内容に関する議論を行った。各委員及び事務局の主な発言は、以下のとおり。

「 」以降は事務局からの回答。

(委員発言)

共生ビジョンには、事務局が示した7項目だけを記載するのか。耐震化など、安心安全対策に関する項目がない。

共生ビジョンは協定書に縛られるものなのか。

共生ビジョンは具体的アクションプランであるため、既に締結済みの協定書で掲げられた7項目の取組について記載していきたい。安心安全対策については今後の検討課題としたい。

(委員発言)

合併後、この定住自立圏構想はどうなるのか。

合併しても協定は継続する。国からの財政措置等の支援も継続されることを確認している。

(委員発言)

在宅当番医制度は、眼科や耳鼻科など休日診療にそぐわない部門では一部継続する予定。

承知しました。

(委員発言)

図書館のシステムは、西尾市と幡豆郡3町がそれぞれ別システムを使用している。契約更新時期が異なり、統合は現状では進んでいない。デジタル化も遅れているので、電算部門からも意見がいただけるのではないかと。

また、交通部門に関連した話として、鉄道駅に図書館を整備する、という夢も持っている。

(委員発言)

鉄道部門では、2市2町(西尾市、蒲郡市、吉良町、幡豆町)ですでに協議会を立ち上げ、いろいろと話し合っている。

鉄道は1つのライン、このラインにいかにか人を呼ぶかということが大切。ハードも必要だがソフト面での工夫も考えていかなければならない。

(委員発言)

一色町には鉄道がないので、バス路線も含めた検討が必要。どこの町にも行きやすいような公共交通の整備を。

(委員発言)

佐久島の渡船場が5月に新しくオープンと聞いている。そこまでバス路線走らせたいと思う。

くるりんバスを3町にも走らせることも必要と考えている。

(委員発言)

西尾駅は駐車料金が高い。安価な駐車場の整備が必要。特に吉良吉田など、南部に駐車場が整備できれば、ニーズはあると思う。

また、鉄道は、PR方法を工夫する必要がある。

(委員発言)

道の駅の課題として、入り口出口ともにわかりづらい、見えないということがあ  
る。また1市3町で考えると道の駅は一番外れに位置している。

(委員発言)

地産地消の観点から言えば、道の駅だけでなく、JAのグリーンセンターの活用  
が考えられる。

(委員発言)

県の研修センターをうまく活用して人材育成を図っていくべき。

圏域での、人材交流は是非やるべき。となり町でも職員の気質、文化は違うので、  
活発に人を交ぜたほうが良い。

(委員発言)

電算部門では、1市3町で3種類のシステムで稼働している状況だが、合併に向  
けて、西尾市のシステムに取り組む方向で進んでいる。

共同利用というのは、こういった内容にしていくか、なかなか難しい部分もある。

## 6 その他

第2回会議を平成22年3月31日(水)午後2時から、

第3回会議を平成22年4月14日(水)午後2時からで決定した。